

事故発生報告書

記入例（傷害事故）

〇〇〇〇年 〇月 〇日

福山市長様

行事の主催者（体育会・女性会・まちづくり推進委員会等）

団体名 〇〇自治会

代表者

住所 福山市〇〇町〇〇番〇〇号

役職名/名 会長 福山 太郎

電話 (〇〇〇) 〇〇〇- 〇〇〇〇

活動中に次のとおり事故が発生したので、福山市市民活動総合補償保険の適用を受けたく、報告します。

事故種別	1 損害賠償事故 ② 傷害事故 (どちらかに○)		
事故発生日時	〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日 午前・ 午後 〇〇時 〇〇分ごろ		
事故発生場所	発生場所 <u>福山市〇〇町〇丁目〇番〇号</u>	施設名等 <u>〇〇 ごみステーション</u>	
当日の指導者名	住所 <u>福山市〇〇町〇丁目〇番〇号</u>	電話 <u>(〇〇〇) 〇〇〇- 〇〇〇〇</u>	
	名前 <u>協働 花子</u>	年齢 <u>〇〇歳</u>	
当日の活動名 又は業務の種類	(具体的に) <u>〇〇自治会 資源回収</u>		
(※) 市民活動 証明者	団体名 <u>〇〇学区自治会連合会</u>	学区の代表者	
	住所 <u>福山市〇〇町〇丁目〇番〇号</u>	電話 <u>(〇〇〇) 〇〇〇- 〇〇〇〇</u>	
	役職名 <u>会長</u>	名前 <u>広島 一郎</u>	
負傷者 (死亡者) 又は 被害者	〒・住所 <u>福山市〇〇町〇丁目〇番〇号</u>	電話 <u>(〇〇〇) 〇〇〇- 〇〇〇〇</u>	
	名前 <u>〇 〇 〇〇〇</u>	年齢 <u>〇〇歳</u>	
被害者	保護者名 (未成年者のみ)	1 指導者等 ② 参加者 (どちらかに○)	
加害者 (直接加害行為をした者がいる場合)	名前	届出警察署	
	住所		
身体傷害 の状況	傷病名 <u>右手首骨折</u>		
	切傷・打撲・ 骨折 ・脱臼・捻挫・腱断裂・やけど・その他 ()		
	治療期間 入院	/ ~ /	延べ (日間 確定・見込み)

身体傷害 の状況 (続き)	延べ 通院 〇〇/〇〇 ~ 〇〇/〇〇 (〇〇日間 確定・見込み)
	医療機関名 〇〇医院 所在地 福山市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話 (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇
財物損害 の状況	財物名 所在地及び所有者
	損害額 円 確定・見込み
事故発生状況・原因 (当日の活動内容及びいつ、どこで、誰が、なぜ、どのようにして事故にあったかを詳しく記入してください。) 〇〇年〇〇月〇〇日〇時頃、〇〇ごみステーションで、参加者〇〇 〇〇〇が一人でダンボールをトラックの荷台に積み込んでいたところ、足がすべって転倒しそうになったため、体を支えようとして右手を地面についた時に、右手首に激痛がはした。 作業を中断し、すぐに家族の運転で〇〇医院で受診したところ、右手首骨折と診断された。	
被害者の主張 注意して作業していたが、足元が土面ですべりやすかったため、転倒してしまった。	事故の発生現場の見取図
その他特記事項	

できるだけ現場の状況がわかるように記入してください。

【注意事項】

- 1 太枠内を記入してください。
- 2 この報告書は、事故が発生してから3週間以内にまちづくり推進課へ提出してください。
- 3 事故発生から30日以内に報告がない場合は、保険金が支払われないことがあります。
- 4 活動団体の規模が小学校区単位より小さい場合で上部団体として概ね小学校区規模の団体があるときは、(※) 市民活動証明者の欄にその代表者から証明を受けてください。
- 5 保険金の請求については、この報告書のほか、別に書類が必要となります。
- 6 示談の前には必ず市・保険会社へ相談してください。事前に相談のない示談では、保険金が支払われないことがあります。
- 7 この報告書により市民活動中の事故と認められた場合は、記載された個人情報保険会社へ提供しますのでご了承ください。

【添付書類】

- 1 活動内容が把握できる書類 (事業計画書、要綱、ちらし等)
- 2 事故発生状況が説明できる資料 (物損の際の現場写真等)
- 3 当日の指導者等及び参加者の名簿

1と3の添付書類を必ずつけてください。参加途中・帰り道での事故の場合、自宅と会場の位置がわかる地図に事故現場の箇所の記入が必要です。

まちづくり推進課受付印	まちづくり推進課	担当	次長	課長補佐	課長	部長	まちづくり推進課意見
まちづくり推進課 → (事故判定委員会) → 保険会社							